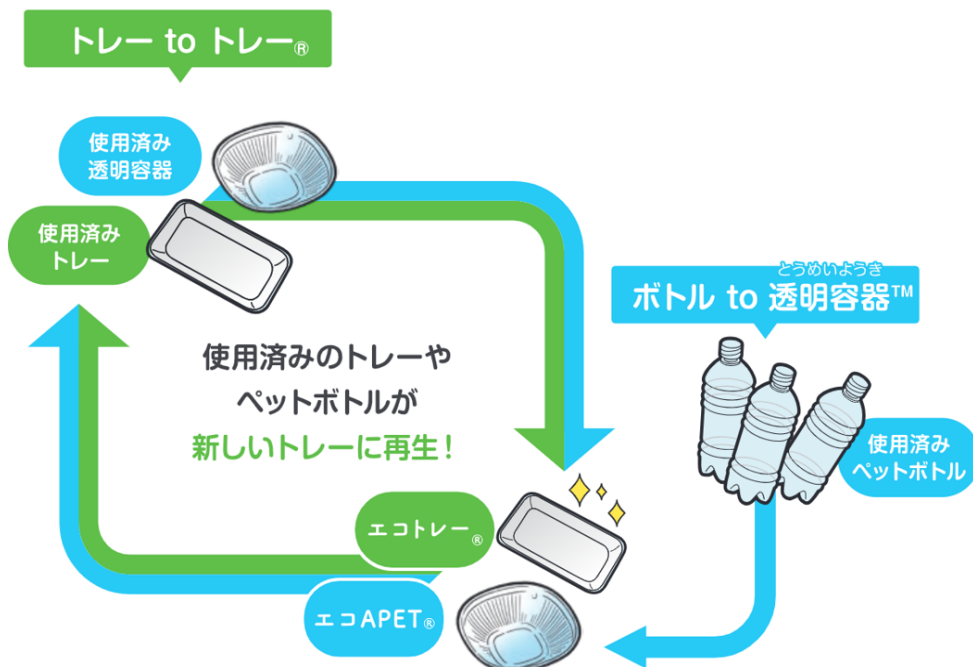


東北シジシー加盟社・エフピコ
「トレー to トレー」・「ボトル to 透明容器」
水平リサイクルで協働を開始

～2024年度中にCO2削減 年間3,600tを目標に、水平リサイクルを促進～

株式会社エフピコ（以下「エフピコ」）と東北シジシー加盟社は、東北シジシー加盟社11社が東北6県に展開する327店舗（2023年12月現在）を対象に、店頭で回収された使用済み食品トレーを新たな食品トレーに生まれ変わらせる「トレー to トレー」及び使用済みペットボトルを回収して新たな透明容器に生まれ変わらせる「ボトル to 透明容器」の水平リサイクルを推進するための協働を開始しました。



●CO2削減 年間 3,600 t への取り組み

東北シジシー加盟社の店舗では、使用済みトレーやペットボトルの回収を実施しており、回収資源から再生されたエコ製品「エコトレー」「エコ APET」を売り場で使用することによって、2023 年度において約 2,987 t の CO2 排出抑制に貢献されています。

このたびの協働開始に伴って、東北シジシーは「お店が地域のエコリーダー」となることを目指した「エコストア」宣言を発表し、さらなるリサイクル資源回収とエコ製品使用を促進するとともに、お客様の水平リサイクルへの参加促進を目的とした様々な取り組みを推進することで、2024 年度に年間 3,600 t の CO2 削減を目指します。東北シジシー加盟社及びエフピコは、「エコストア」として地域の環境負荷低減、リサイクル資源の有効活用を行い、持続可能な循環型社会の推進に寄与してまいります。



年間CO₂削減3,600tを目指す エコストア 宣言

東北シジシー加盟社は、地球環境を守るために地域の皆さまと共に「トレーの回収」及び「エコトレーの使用」を積極的に行い、CO₂排出抑制に貢献します。



食品トレーの回収にご協力をお願いします

CGC 株式会社東北シジシー エフピコ | SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS

※この資料は機密情報を含む可能性があります

【ご参考】

<株式会社東北シジシー>

東北シジシーは青森県、秋田県、岩手県、宮城県、山形県（一部）、福島県（一部）の加盟企業11社 327 店舗、総年商4,850億円(2023年12月現在)の規模があり、CGCPB商品を中心に協働し、地域のお客様の安心と健康と心豊かな暮らしに貢献するよう商品・情報を提供しています。

所在地:〒020-0891 岩手県紫波郡矢巾町流通センター南2丁目7番9号

代表者:取締役社長 島村 忍

創 立:1980年2月

<株式会社エフピコ>

スーパーマーケットやコンビニエンスストアなどで使用される簡易食品容器を製造販売する国内最大手メーカーです。エフピコ方式のリサイクル「トレーtoトレー」「ボトルto透明容器」による地上資源の循環及びCO2排出量削減、環境負荷の低い容器の開発による省資源化などを通じて、持続可能な社会の実現を目指しています。

所在地:〒721-8607 広島県福山市曙町1丁目13番15号

代表者:代表取締役会長 佐藤守正／代表取締役社長 安田和之

設 立:1962年7月

H P:<https://www.fpc.jp/>

【お問い合わせ先】

株式会社エフピコ リサイクル推進部 TEL:03-5325-7559 FAX:03-5325-7767